

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和5(2023)年度第1回みよし市行政評価委員会		
開催日時	令和5(2023)年7月10日(月) 午後1時30分から午後2時40分まで		
開催場所	みよし市役所6階 601・602会議室		
出席者	(会長) 村松幸廣 (副会長) 望月恒男 (委員) 伊豆原和子、小野田恵一、鈴木文生、伊藤武 ※敬称略 (事務局) 清水経営企画部長、伊藤経営企画部参事、 山田経営企画部次長兼企画政策課長、 木戸副主幹、加藤副主幹、加藤主事		
次回開催予定日	令和5(2023)年8月24日(木)		
問合せ先	経営企画部企画政策課 担当 加藤 電話番号 0561-32-8005 ファックス番号 0561-76-5021 メールアドレス kikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
典 礼 山田課長	定刻になりましたので、ただいまから令和5年度第1回みよし市行政評価委員会を開催いたします。 始めに、「礼の交換」を行いますので、恐れ入りますが御起立をお願いいたします。 一同礼。御着席ください。 私は、典礼を務めさせていただきます 経営企画部次長の山田です。 よろしく申し上げます。 委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、御出席いただき誠にありがとうございます。 本日の会議では議事録システムを使用して、議事録を作成しますので、会議中の発言につきましては、マイクを使用して御発言していただきますようお願いいたします。 また、本委員会につきましては、「みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱」の規定に基づき、公開対象の会議となっています。あらかじめ御了承いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。 それでは、会議に先立ちまして、村松会長より御挨拶をいただきたいと思っております。		
村松会長	皆さんこんにちは。 暑い中御参加いただきましてありがとうございます。 最近、経済状態もある程度良くなってきて、賃金の積み上げも多少高まってきており、物価や電気料金が高騰しているため、使用料等々も改定しなければならないという状況になってきております。 しかしながら、市民目線で考えていきますと、市民の負担が大きくなってはいけないという面もあります。そういう観点も含めて本日の外部評価委員会で委員		

	<p>の先生方に忌憚のない御意見をいただければと思います。</p> <p>ただもちろん予算を増減するというところもあるかと思いますが、あくまでも市民目線で考えていただきたいと思います。</p> <p>簡単ですが、私の挨拶にさせていただきます。</p>
典 礼 山田課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、本委員会の今後の流れを御説明いたします。</p> <p>本日の委員会では、本年度の行政評価における外部評価対象の事務事業を選定していただきます。</p> <p>その後、8月24日(木)に開催予定の第2回会議におきまして、本日選定していただきました事務事業について担当課へのヒアリングを実施し、事業の方向性を検討していただきます。</p> <p>最後に、9月に開催予定の第3回委員会におきまして、ヒアリングを踏まえて検討した結果をとりまとめた、令和5年度事務事業評価の行政評価報告書を御確認いただく予定となっております。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思いますが、会議の議長は、「みよし市行政評価委員会要綱」第5条の規定に基づき会長が議長となることとなっております。村松会長、議事の進行をよろしくお願いいたします。</p>
村松会長	<p>次第に沿って議事を進めて参りたいと思います。</p> <p>本日の議題の外部評価対象事務作業の選定について、事務局から御説明をお願いします。</p>
事務局	<p>企画政策課の加藤と申します。よろしくお願いたします。着座にて説明させていただきます。</p> <p>資料1を御覧ください。今回、事業の選定にあたり、市として外部評価していただきたい事業を1事業挙げさせていただきましたので、簡単に説明させていただきます。</p> <p>今回選定された事業は「スポーツ教室開催事業」です。</p> <p>みよし市では、市民が運動習慣を身につけるきっかけづくりとして、幼児の親子体操教室、幼児体育教室、スタンプ教室、成人スポーツ教室を開催してきました。一方、地域において、スポーツ推進のために活動している「三好さんさんスポーツクラブ」でも、イベントや教室を開催しているが、施設使用料、講師等への費用弁償、募集受付等の事務費などの経費がかかることから参加費が高くなり、市と競合する教室等では参加費の安い市が主催する事業に偏る傾向にあります。そのため、今後は持続可能なクラブ推進を図るため、内容が競合している5歳児の幼児体育教室とスタンプ教室は休止とし、クラブと競合していない2,3歳児の親子体操教室、4歳児幼児体育教室、成人スポーツ教室は、引き続き市が主催で実施する形で整理したいと考えています。このことについて外部委員の皆様の見解も伺えればということで、候補としてあげさせていただきました。</p> <p>この他、委員の皆様からの選定により、評価いただきたい事務事業の候補一覧を、資料2-1「外部評価対象候補事務事業一覧(施策体系表)」にお示しております。資料2-1を御覧ください。</p> <p>今年度は各課から1事業ずつ対象候補事業を選定したものに加え、令和4年度に実施した市民意識調査の結果を元に外部評価対象候補事務事業を事務局側で選別させていただきました。</p> <p>選別の判断材料として使用した市民意識調査について説明させていただきます。資料2-2を御覧ください。</p> <p>こちらは、令和4年度に実施した市民意識調査の結果を一部抜粋したものととなります。市民意識調査は総合計画に掲げた18の取組方針及び基本的な考え方における各取組に対する満足度と重要度について市民に考えをお聞きし、まちづくりの取組への基礎資料とするために実施しています。</p> <p>資料15ページを御覧ください。アンケート結果を集計し、満足度、重要度の平均値散布図を作成し、図のように4つの領域に分類し分析を行っています。この領域の中でCの領域については、取り組みに対するニーズが低く、満足度も低いものと考えられ、今後取り組みの見直しなどを検討する必要がある項目としてとら</p>

	<p>えることができます。</p> <p>このCの見直しを検討する必要がある項目の中でも特に満足度が低い6つの取組分野について、外部評価委員の皆様の意見を伺いたいと考え、外部評価対象候補事務事業として52事業を資料2-1のとおり掲載させていただきました。</p> <p>なお、網掛けとなっている事業がありますが、こちらは、令和5年度に当初予算がない事業及び過去3年間に外部評価対象事業として選ばれたことがある事業であり、評価対象事業とするには比較的優先度の低い事業ではないかと考え網掛けとさせていただきます。ですが、評価対象事業としていただいても構いませんので、よろしくお願いいたします。</p> <p>事務局からの説明は以上になります。</p>
村松会長	<p>事務局から外部評価の希望事業について資料1のように提案がございます。この事業について何か確認したいことございますか。</p>
小野田委員	<p>三好さんさんスポーツクラブが5歳児の幼児体育教室やスタンプ教室をやっているということで、市と重なるから中止するということですね。</p>
事務局	<p>はい。そのとおりです。</p>
鈴木委員	<p>事前に見ていて、今小野田委員が言ったように詳しい内容がよく分からないので、もう少し何がどうなるのか分かりやすくしてから取り掛かった方がいいのではないかと思います。資料を作ってみました。市と民間のクラブの内容を細かく記載してもらって、意向通りに実施されるとどう変わるのか。200万円の補助金が委託になると使われるのか。補助の内容や個人の負担がどうなるのか。市の負担について、補助金や職員の負担、設営など総合的に考えてどうなるのか。使われる方が現状に満足できるのか。これらを次の時まで整理してもらって、具体的に説明してもらえればと思います。</p>
村松会長	<p>現状の参加者はどうでしょうか。</p> <p>参加者が多ければ、希望者が溢れるのはまずいので、教室が重なってもよいのかなと思います。また、次回担当者が来てくれますよね。</p>
事務局	<p>次回、担当者が来て説明させていただきます。</p>
小野田委員	<p>さんさんスポーツクラブというのは、発足当時はクラブに登録した方が講師となって教えていたが、今は教える人がいなくなって外部講師にお願いして事業を実施しています。</p> <p>自主的な団体が、外部講師を雇ってまでスポーツの振興を図る必要があるのでしょうか。市が外部講師を雇ってやればよいのではないかと思います。当時は登録した人で、そのスポーツに長けている人が講師になっていました。</p>
事務局	<p>小野田委員が言われた通り、当初はスポーツ委員の方々が講師となって教えられる範囲のものを教えていたといった背景があります。ただ、スポーツの需要が増え、様々な希望がある中で教えきれないものがあると、外部の講師を呼んで講師料を払って実施しているところです。</p>
小野田委員	<p>クラブに講師を雇ってもらうのではなく、市が講師を直接雇うべきではないでしょうか。</p>
村松会長	<p>その状況を踏まえて、担当課からの説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>歴史的な経緯としては、総合型スポーツクラブを市がバックアップしていくということもありますので、そのあたりも踏まえて担当課から次回、答えさせていただきます。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
村松会長	<p>御意見ありがとうございました。</p> <p>では、続いて資料2の方、事務局から事務事業の一覧を示していただいております。この中でも、見直していく必要がある事業を選んでいただきたいと思います。いかがでしょうか。</p>
鈴木委員	<p>3つお聞きしたいことがあります。</p> <p>11-1「児童館等維持管理事業」の予算額が200万円ついていますが、児童館の修繕は一度やめておくといったことを聞いたことがあります。この事業は止まっていると聞いていますがどうなっていますか。</p>

	<p>41-1「商工業活性化補助金」について、前年度の委員会で良い補助金なので、補助金を拡大する方向になっていましたが、予算を見ると0円になっています。コロナの補助金がなくなってしまったからでしょうか。</p> <p>73-6「ふるさと納税返礼品PR推進事業」も前年度の委員会で拡大の方向性となりましたが、その後どうなったかお伺いしたいです。</p>
事務局	<p>「児童館等維持管理事業」の児童館の修繕についてですが、もともと平成24年に笹子トンネルの崩落事故があって、公共施設の見直しが全国的に広がってきました。みよし市では平成29年3月に「公共施設等総合管理計画」を策定しまして、この計画はみよし市の公共施設の総量を維持していくという計画でしたが、令和4年の8月に計画を改定し、「総量維持」の文言を削除しました。人口減少や財政が厳しいなかで、複合化や多機能化、または廃止などの方向性を再検討すべきだとしたからです。もともとみよし市の公共施設は、計画の中で20年目に予防的修繕、40年目に長寿寿命化工事、60年目に予防的修繕をして、80年維持するという計画になっています。そういった中で、令和5年度の予算編成の際に、公共施設の多機能化、複合化を進めていくにあたって、一度公共施設の修繕については立ち止まって、令和5～7年度の期間で、公共施設の方針をまとめていくといった形になっております。この200万は児童館の修繕費ではなく経常的にかかってくるもので、緊急的な修繕のための固定経費として残してあるものです。</p> <p>1つ飛ばして3つめの「ふるさと納税返礼品PR推進事業」についてですが、今年度は全体でおよそ7,000万円となっており、昨年度よりも増えております。事業者の皆様の努力もありますし、職員が各事業所に足を運んでお願いしていることで、返礼品の数は増えてきています。みよしの取組に賛同していただいて、少しずつ寄付額は増えてきていますが、昨年は2億4,000万円ほど出ていく方が多い状況でございます。</p>
事務局	<p>2つめの「商工業活性化補助金」についてですが、入力の際で、令和4年度までは事業費が2,000万円、令和5年度の予算においては、補助メニューの拡大もあり、3,000万円の予算枠を確保して企業の補助を行うようにしております。資料の修正申し訳ありません。</p>
鈴木委員	<p>61-1「地籍調査事業」について、小野田委員もよく知って見えると思いますが、資料にあるように境界立会をし直して公図を作り変えて、境界紛争や公共事業においても役立つ素晴らしい事業です。土地改良事業や土地地区画整理、地籍調査をあわせて、みよし市は80～90%、国土調査法の19条5項の指定がされていると思います。国の補助金が、DIDの箇所や災害が心配される急傾斜地に限られていると思うので、地籍調査事業が途中で止まってしまっているようなことはないですか。</p>
小野田委員	<p>現在も蜂ヶ池と三好上をやっています。補助対象外の箇所は後に回しているが、19条5項の認証は、みよし市全体でとっていくという考えです。</p>
望月副会長	<p>質問です。表の備考欄に星印がついているものは、市民意識調査の結果のCの領域にあるものですか。</p>
事務局	<p>星印の付いている事業が各課から1つ以上選定してもらったもので、それ以外のもので市民意識調査の結果から選別させてもらったものです。</p>
村松会長	<p>それぞれ各委員さんの観点もあると思いますが、これはあげた方が良いとか、あるいはこの事業についてもう少し深く考えてもらおうと良いとか事業がありましたら、御提案をお願いします。</p>
小野田委員	<p>42-5と6の地区コミュニティ関係の事業について、各小学校区単位の地区コミュニティとしたと思いますが、小学校にはグラウンドも体育館もあるので、地区コミュニティ広場は廃止してもいいのかと思うのですが、そういった検討は内部では無いですか。</p>
事務局	<p>今、地区コミュニティ広場を廃止するといった議論自体は無いです。</p> <p>スポーツ施設の再配置計画を最近策定し、また、先ほどの公共施設の全体的な見直しの中で、スポーツ施設も含めた形でどういった形でやっていくのかというのを令和5年度から7年度で話し合っ決めていくところです。コミュニティ広場の中にもグラウンドやテニスコートなどのスポーツ施設も含まれておりますの</p>

	で、例えばテニスコートが充足されすぎているといった話になれば、廃止する方向性はあるかもしれませんが。ただ現時点では、地区コミュニティ広場の廃止といった声はありませんので、検討自体していないというのが現状です。
小野田委員	もし、テニスコートがみよし市で不足しているといったようなことがあれば、コミュニティ施設にあるテニスコートはコミュニティ広場としてではなくて、市がテニスコートとして借りれば良いと思います。8つあるのならともかく、3つの地区にはありません。もし、他の地区から整備の要望があったら市は整備しますか。また、各施設に管理人はおらず、明越会館に皆集まっているから、施設を利用したい人はそこで申し込めないで、明越会館まで行かなければならない。
伊藤委員	ネットから予約はできませんか。
事務局	コミュニティ広場はできません。
伊藤委員	テニスコートもですか。
事務局	コミュニティ広場のテニスコートは窓口での予約になります。 三好公園や桜公園、三好丘公園にあるスポーツ施設のテニスコートはネット予約ができます。コミュニティ広場とスポーツ施設の位置づけに少し違いがあります。
村松会長	評価対象にしますか。 確認するというのであれば、42-5を評価対象事業にしますか。色々と問題があるので少し揉んだ方がいかもしれません。 やはり管理人不在だと困ることもあると思うので、利用者が便利に利用できる整備、管理が必要だと思います。 では、これを小野田委員からの提案ということで1つあげたいと思います。
伊藤委員	今コミュニティの話が出ておりますので、コミュニティ推進協議会の活動状況は活発か衰退気味か、どういった状況か掴んでみえたら教えてください。
事務局	コミュニティ推進協議会は42-6「地区コミュニティ活動推進事業」に含まれます。 先ほど小野田委員が言われた通り、小学校区で8つありますので、それに基づいて8地区のコミュニティ推進協議会が行政区を中心に構成されております。その中で、防災訓練やレクリエーション大会、球技大会をやっているところもございます。この3年間はコロナということもあり、令和2、3年度ではほとんどのところが活動を休止といった状況もありましたが、コロナが回復してくる状況の中で、先ほど申し上げた防災訓練、球技大会、芸能大会をそれぞれのコミュニティ推進協議会がやり始めているので、従前の形態は戻ってきているような状況です。 ただ8つのコミュニティ推進協議会で全部が全部同じように活動をやっているかという点、協議会ごとに差はあるというのが現状です。
村松会長	42-5と6の2つあげますか。42-6については、単なる質問だと思いましたが。
事務局	あげる場合は二次評価の対象の趣旨を御教示いただけるとありがたいです。
伊藤委員	単なる質問なのであげなくて結構です。
鈴木委員	73-5の「ICT推進事業」について、拡大となっておりますが、今、デジタルという分野が注視されている中で、庁舎の中ではどのようなことをやっているのかお聞きしたいと思います。
事務局	みよし市の場合、デジタル化推進構想というのを令和3年8月に策定し、これに基づいて市のデジタル化を進めております。将来的にみよし市の職員も減っていく中で、いかにしてみよし市の行政自体を持続可能なものにしていくかという点でもデジタル化の推進は重要だと考えます。ただ根本的にあるのは、デジタル化というのは目的ではなく手段なので、いかに職員が意識改革、行動変容してデジタル化を進めていくのかが必要となります。デジタル化できる部分はデジタル化して、職員がやらなければならないものについては職員の職務を特化していき、最終的には市民の方々が市役所に来なくても様々な手続きができたりといった形を目指しております。当面は令和7年度までに住基システムなどをガバメントクラウドに載せて標準化していくことをしております。また、管理職はペーパー

	レスとして持ち運びのできるパソコンを使用するなど、紙をできる限り使わないようにしているところがございます。
鈴木委員	生成AIの対応についてもお伺いしたいですね。
事務局	そのあたりも、どういう使い方をしていきましょうというのは決められています。
村松会長	これまで委員の先生方に3つ事業をあげていただきました。 事業はいくつほどあげるのがよいですか。
事務局	例年、3つから4つ、多くて5つとかですので、その範囲であれば問題ありません。市の方からあげさせていただいた1つと、コミュニティの関係とICTの関係で3つなので、この3つで次のヒアリングを行っても数としては大丈夫です。
村松会長	もう1つくらいいかがでしょう。3つというのはあまりなかったもので4つくらいあると良いと思います。 望月先生、いかがですか。
望月副会長	せつかなので、備考にある担当部署からの「外部の意見を聞きたい」といったものがあるので、ここから1つくらい選んだのはいかがでしょうか。 例えば73-8「職員研修事業」に外部の意見を取り入れたいという前向きな意見があります。方向性も拡大で、職員研修というのは住民サービスにつながっていくことでもあると思うのでいかがでしょうか。
小野田委員	職員研修は大事だと思います。
伊藤委員	73-7「広報みよし発行事業」について、ポスティングの検討とありますが、具体的なプランはありますか。
事務局	まだ具体的に発表できることは、特にありません。
鈴木委員	「広報みよし発行事業」は1度評価して、月2回発行を1回にしましたね。
村松会長	では、「職員研修事業」は取り上げて、4つとさせていただきますか。 事務局から確認をお願いいたします。
事務局	8月24日のヒアリング対象とさせていただく事業を改めて読み上げさせていただきます。 まず1つめは市の方から選ばせていただきました「スポーツ教室開催事業」、2つめが小野田委員等から御提案いただきました「コミュニティ広場管理運営事業」、3つめが、今後のデジタル化に向けた市の取り組み等の方向性をということで、鈴木委員等から御意見いただきました「ICT推進事業」、最後に、拡大という方向性、こういった計画でやっていくのかと、望月委員の方から御意見いただきました「職員研修事業」という4つの事業をヒアリング対象とさせていただきたいと思います。 御確認よろしく申し上げます
村松会長	よろしいでしょうか。 では4つ取り上げるということでよろしく申し上げます。 その他何か、委員の先生方で進め方等々につきまして、御意見ございますでしょうか。よろしいですか。 様々な方向から御意見をいただきまして、今日はありがとうございました。
典 礼 山田課長	委員の皆様どうも御協議の方ありがとうございました。 次回の第2回行政評価委員会は8月24日の木曜日、13時からの開催ということでよろしく申し上げます。日程か近づきましたら、資料等の御案内をさせていただきます。 では、長時間にわたりまして御協議いただき大変ありがとうございました。 以上を持ちまして、第1回みよし市行政評価委員会を終了させていただきます。 最後に、「礼の交換」をしたいと思いますので、御起立をお願いいたします。 一同礼。 どうもありがとうございました。お疲れ様でした。